日本産業動物獣医学会 – 地区学会賞受賞講演
平成31年2月8日（金） 13:05〜17:23

13:05〜13:53 座長:佐藤 繁（岩手大学）
産地区-1 子牛のマイコプラズマ性肺炎に対するワクチン開発: Mycoplasma bovis 抗原封入
カチオニックリポソーム点眼ワクチンの免疫誘導効果……………………………… 渡部 仁
産地区-2 Mycoplasma bovis におけるエチノフロキサシン耐性遺伝子の迅速検出技術の開発とその応用……………… 植村 智
産地区-3 鹿児島県内で分離された Brachyspira hyodysenteriae の分子疫学解析及び薬剤耐性状況……………… 三角和雄子
産地区-4 セファゾリンとニサリン A の乳房炎原因菌に対する相乗的殺菌効果……………………………… 北崎道平

13:53〜14:29 座長:泉對 博（日本大学）
産地区-5 現場家畜で実施可能な LAMP 法による牛白血病ウイルス遺伝子検査法の検討……………………………… 酒井芳子
産地区-6 黒毛和種における牛白血病ウイルス特異性遺伝子の有無状況と清浄化対策……………………………… 高安真理子
産地区-7 管内酪農家における牛ウイルス性下痢ウイルス感染発症と生産性への影響……………………藤野晴彦

14:45〜15:33 座長:猿熊 壽（帯広畜産大学）
産地区-8 Streptococcus suis 血清型14型による豚レンサ球菌症の発生事例……………………………… 船守啓穂
産地区-9 H1N6 異病原性鳥インフルエンザウイルス感染オオハクチョウの病理組織学的解析及び脳への侵入経路の一考察……………………… 熊谷英浩
産地区-10 フィブロノゲン封入体形成を特徴とする肉用牛のびまん性肝細胞変性症例………………………… 山本由美子
産地区-11 細胞接着装置に着目した牛の腎異形成の病理学的検討…………………………………………………… 古田信道

15:33〜16:21 座長:金子一幸（麻布大学）
産地区-12 性別判別液と和牛受精卵を活用した新たな酪農経営モデルの構築……………………………… 角野智典
産地区-13 ウシ卵子成育培養初期の MAPK 阻害剤添加による卵子におけるグルタチオンの増加と活性酸素種の減少………………………… 青山桃子
産地区-14 3D 画像を用いた乳牛の体重推定と周産期疾患との関連性…………………………………………………… 赤松裕久
産地区-15 馬の腎病とその予後…………………………………………………………………………………………… 野村 慎

16:35〜17:23 座長:三角一浩（鹿児島大学）
産地区-16 腹腔鏡で視認した牛の立位時腹腔内潜在精巢の解剖学的位置と腹腔内触診によるアプローチ法の検討………………………… 曽藤至道
日本産業動物獣医学会 一般口演
平成31年2月9日（土） 09:00〜11:40

座長：白藤浩明（農研機構 動物衛生研究所）
9:00〜9:40
産一般-1 流産児胎児における次世代シーケンサーを用いたウイルス網羅的解析による豚サーコウイルス3型の検出佐藤元映
産一般-2 国内で検出された豚サーコウイルス2型の遺伝子解析および遺伝子型による病原性の検討相馬順一
産一般-3 ウイルス分離におけるスフェロイドの有用性の検討大竹祥紘
産一般-4 牛白血病ウイルス複製阻害剤の探索村上舞琴

座長：堀北哲也（日本大学）
9:40〜10:10
産一般-5 養豚場で発生した日齢をまたがる複合感染症における対策の一例内田大介
産一般-6 静脈内投与されたオルビフロキサシンの健常子牛気管支細胞における移行性帆保誠二
産一般-7 新生牛の呼吸器病細胞ワクチンの効果森一紗

座長：猪熊壽帯広畜産大学）
10:20〜11:00
産一般-8 国内牛のChoriomycetes属ダニの感染状況福本真一郎
産一般-9 北海道S町におけるChoriomycetes属の感染状況の調査とChoriomycetes bovis単独感染が強く疑われた藤居憲美
産一般-10 Choriomycetes texanus陽性農場における新生牛への感染リスクの解明池田恵子
産一般-11 Theileria orientalisの母子間伝播リスクの解明目堅博久

座長：帆保誠二（鹿児島大学）
11:00〜11:40
産一般-12 ホルスタイン種育成牛に対する微細藻類Coccomyxaの投与効果について松岡英明
産一般-13 デジタル初乳計を用いた全血Brix値の測定による乳牛新生子牛の受動免疫移行の評価石井三郎
産一般-14 乳成分自動分析装置を活用した乳中ケトン体測定による乳牛のケトン血症判定基準木田克弥
産一般-15 乳酸菌製剤（ビオスリーエース）飼料添加による乳牛のストレス軽減効果に関する研究林英明
日本産業動物獣医学会　一般口演
平成31年2月9日（土）14：00～16：40

14:00～14:30
座長：左向敏紀（日本獣医生命科学大学）
産一般-16　ホルスタイン種乳牛におけるアガロースゲル電気泳動法を用いたLDHアイソザイムの基準値作成と乳期および年齢の影響……松田敬一
産一般-17　若齢子牛にみられた急性経過を辿った腎臓由来急性腫瘍の1例……田村一輝
産一般-18　牛コレステロール代謝異常症候群を呈したApoB遺伝子変異へテロ牛8症例……猪熊 壽

14:30～15:00
座長：高橋透（岩手大学）
産一般-19　乳牛の分娩後60日以内の乳頭症候がその後の生産性と繁殖性に与える影響——福岡県研究……後藤 智
産一般-20　暑熱ストレス環境下の牛乳牛に対するCIDR-OvsynchにeCGを併用することによる妊娠率への効果——船越大資
産一般-21　人工授精後の直腸検査による排卵確認が受胎成績に及ぼす影響……住吉慶亮

15:00～15:30
座長：吉岡耕治（農研機構 動物衛生研究部門）
産一般-22　カラードプラ機能を有する超音波画像診断装置を用いた牛黄体機能評価に関する検討……植野綾子
産一般-23　カラードプラー機能を有する超音波画像診断装置を用いた人工授精後の牛黄体機能解析に関する検討……木村彩巴
産一般-24　乳牛における性別判定試験を用いた実用的な体内受精卵生産技術の検討……青木亜紀子

15:40～16:20
座長：木田克弥（帯広畜産大学）
産一般-25　黒毛和種雌牛における歩数変化の分娩予測への応用について……高崎久子
産一般-26　ホルスタイン種乳牛における体表温および活動量に基づく機械学習による分娩時刻予測……古山敬佑
産一般-27　根治を目的に子宮角を摘出した片側子宮腔閉鎖症のホルスタイン乳牛の一例……小川いづみ
産一般-28　木製骨格モデルで行った獣医4年生への牛検査の外科実習について……阿部紀次

16:20～16:40
座長：菊住男（農研機構 動物衛生研究部門）
産一般-29　微酸性電解水の牛乳乳房炎原因菌バイオフィルムに及ぼす影響……楠家あかり
産一般-30　ウシ乳汁中の細菌と体細胞が乳房下部に多く貯留する要因……北野菜奈
### 日本産業動物獣医学会 — 研究報告
平成31年2月10日（日） 09:00〜10:20

<table>
<thead>
<tr>
<th>時間</th>
<th>産研究内容</th>
<th>作者</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>9:00〜9:20</td>
<td>産研究－1 乳牛の乾乳期乳頭外部へ村掛貼付による新規乳房炎予防対策の試案</td>
<td>榎谷雅文</td>
</tr>
<tr>
<td>産研究－2 乾乳期用乳房注入剤の使用状況と分娩後の次期泌乳期乳房炎発生との関連性</td>
<td>菊 佳男</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>9:20〜9:50</td>
<td>産研究－3 ヤギの乳頭内LPS注入が非注入分房の乳汁pHへ与える影響</td>
<td>篠塚康典</td>
</tr>
<tr>
<td>産研究－4 大規模肥育農場における呼吸器病事故低減への取り組みとその効果</td>
<td>廣瀬春菜</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>産研究－5 豚由来の検体から日本脳炎ウイルスを検出するRT-PCR法の開発</td>
<td>白藤浩明</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>9:50〜10:20</td>
<td>産研究－6 両側吻側下顎骨切除術を行った黒毛和種牛の2例</td>
<td>日高勇一</td>
</tr>
<tr>
<td>産研究－7 黒毛和種肥育牛における断角法の検討</td>
<td>飯塚恭平</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>産研究－8 黒毛和種成牛の角根部にみられた漏斗部角化細胞腫の一症例</td>
<td>板橋知子</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
日本小動物獣医学会 — 地区学会長賞受賞講演
平成31年2月8日（金） 13:05～17:12

13:05～13:29
小地区－1 内科治療で眼圧維持が困難な犬の緑内障に対して経前房内視鏡検査術を行った31例................................. 上岡尚民
小地区－2 緑内障眼に対して経前房内視鏡検査術を施した犬の1例................................. 吉野信秀

13:29～13:53
小地区－3 胰腺誘発性心室機能異常症の犬の一例.................................................. 上林聡之
小地区－4 本態性高ナトリウム血症を伴った分葉型全前脳胞症の猫の1症例................................. 新見弘也

13:53～14:17
小地区－5 猫における鼻腔内リンパ腫24例のCT検査および鼻喰離断内視鏡検査所見................................. 高橋雅弘
小地区－6 小型犬における正常喉頭部腔検査と喉頭麻痺症例の比較検討................................. 末松正弘

14:30～14:54
小地区－7 大の特発性乳ビ胸に対する鏡視下手術の治療成績......................................... 堂切直 裕
小地区－8 プレートによる内固定で外科的に矯正した猫の乳ビ胸5例................................. 草場祥雄

14:54～15:18
小地区－9 後肢温存・片側骨盤側1/2切除術を実施した猫の1例........................................ 入江光洋
小地区－10 橋尺骨骨折合併不全に対するプレート法に補助的自家肋骨グラフトを用いた犬の1症例................................. 星野有希

15:18～15:42
小地区－11 先天性門脈体循環シャント犬270例における過去10年とそれ以前の症例の比較検討................................. 小出和吹
小地区－12 外科的治療により長期生存している肝外胆管癌の猫の2例................................. 田中 翔

16:00～16:36
小地区－13 腎炎に続発した膝関節腫脹による消化管閉塞の犬の2例................................. 橋本直幸
小地区－14 交通事故による尿道外傷の猫に尿路変更術を行った1例................................. 奥山尚明
小地区－15 手術を遂行する猫の乳頭腫瘍の予後予測因子；特に好中球/リンパ球比の有用性について................................. 内藤範治

16:36～17:12
小地区－16 腎炎に続発した膝関節腫脹による消化管閉塞の犬の2例................................. 橋本直幸
小地区－17 スコアリング方式を用いた犬のPTLDの予後予測の有用性について................................. 望月俊輝
9:00〜9:30
小一般-1 メラトニンの投与で発毛が認められた淡色被毛脱毛症のイタリアン・グレー・ハウンドの1例................. 吉田昌則
小一般-2 イヌのアトピー性皮膚炎と診断された1例における天然植物由来成分カンナビジオールの有効性.............. 茂木千恵
小一般-3 猫に寄生するノミに対する各種の滴下投与用液剤の残効性.................................................. 中村有加里

9:30〜9:50
小一般-4 脳に発生した髄外性形質細胞腫の犬1例................................................................. 稲葉仁美
小一般-5 総胆管囊腫を疑った猫の1例 .................................................................................. 三浦篤史

10:00〜10:30
小一般-6 横隔膜エコーを用いた呼吸機能に関する知見.......................................................... 小野隆之
小一般-7 大の子宮蓄膿症の除外診断問題として問題とされた一例（福岡地判平成30年6月29日）................ 牧野ゆき
小一般-8 大の胸腰椎間板ヘルニアを疑われる歩行不能な後脚麻痺症例に対する内科的治療の予後についての検討…高尾幸司

10:30〜11:10
小一般-9 カリシウイルスのプロテアーゼはTNF-αの発現を誘導する....................................................... 関口 佳
小一般-10 イヌの腸内細菌に影響を与える基礎要因の検討.......................................................... 清水孝恵
小一般-11 血清アミロイドA（SAA）検査系によるサル類の急性炎症の診断応用................................ 木村 透
小一般-12 クニスの実験的脂肪肝：摂食調節による誘導と回復 ......................................................... 中西涼香
<table>
<thead>
<tr>
<th>時間</th>
<th>レクチャー</th>
<th>レクチャー内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>14:00〜14:30</td>
<td>伊藤直之（北里大学）</td>
<td>小研究-1 アトバコンによる犬バベシア症への治療戦略。山崎裕之</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>小研究-2 化学療法を実施した犬の心臓血管肉腫7例。平川 篤</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>小研究-3 剣状軟骨周囲に発生した限局性石灰沈着症の飼の1例。鍛冶伸光</td>
</tr>
<tr>
<td>14:30〜14:50</td>
<td>枝村一弥（日本大学）</td>
<td>小研究-4 ブードル・イタリアングレーハウンドの橈骨尺骨骨折において中長期観察が可能であった6治験例。樋口雅仁</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>小研究-5 ポメラニアンの大腿骨骨折癒合不全において同種骨移植をおこない中長期観察が可能であった2治験例。樋口雅仁</td>
</tr>
<tr>
<td>14:50〜15:10</td>
<td>青木卓磨（麻布大学）</td>
<td>小研究-6 犬の肺動脈閉鎖症が疑われた胎児の心エコー図所見。田口大介</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>小研究-7 出生時から経過観察および治療した新生児遷延性肺高血圧の犬の一例。信貴智子</td>
</tr>
</tbody>
</table>
公地区－1  関係機関等との連携による猫多頭飼育崩壊事例解決への取組について……………………植田芳英
公地区－2  2017年度ワシ収容にて突出した原因－列車衝突事故について……………………小笠原浩平

公地区－3  北海道でみつかった「高齢黒毛和種の非定型牛白血病」……………………………………神谷可菜
公地区－4  と畜検査データの農場へのフィードバックと疾病対策の実践～豚抗酸菌症の事例～…………遠矢宏美
公地区－5  山形県内と畜場における健豚家のEscherichia albertii 保菌状況及びその疫学的特徴……………………佐藤空見子

公地区－6  HPLC を用いたアンピシリン迅速スクリーニング検査法の確立………………………………木村陽平
公地区－7  PCR による豚のコリスチン耐性遺伝子検出………………………………………………川西信明
公地区－8  市販鶏肉から分離されるサルモネラの薬剤耐性状況調査 ～豚肉に残存する
広域スペクトルセファロスポリン耐性サルモネラ～……………………………………………………重村洋明

公地区－9  次世代シークエンサーを用いたブロイラー農場におけるサルモネラ血清型シフトの公衆衛生的意義の評価………………横山栄二
公地区－10 島根県で初めて確認されたGyrasebacterium ulcerans 感染症の発生事例……………………川原 達
公地区－11 サルコシスティス属が寄生していた鹿を生で喫食したことによる食中毒事例……………………山本 薫
日本獣医公衆衛生学会 ～一般口演・研究報告～
平成31年2月9日（土） 09:00～10:30

9:00～9:30
公一般－1 牛白血病の疑いで精密検査を実施した65症例の免疫組織化学的検討
池田菜美

公一般－2 牛敗血症のリアルタイムPCRによる迅速・正確な診断法の開発
掘亜也乃

公研究－1 組織を材料とするダイレクトPCR法を用いた牛白血病ウイルスの迅速検査法の検討
大西広輔

座長: 壁谷英則 (日本大学)

9:30～10:00
公一般－3 ブロイラー盲腸内容物由来サルモネラの陽性率、血清型、薬剤耐性状況の解析
柿内梨那

公一般－4 豚の疣贅性心内膜炎由来Streptococcus suisの疾病リスクと薬剤耐性状況調査
永徳里歌子

公研究－2 地域住民が行う飲食イベントにおける画期的な手洗いタンクの開発
鵜飼典佳

座長: 石井 優 (酪農学園大学)

10:00～10:30
公研究－3 わが国のキタクビワコウモリにおけるBartonellaの保有状況と分離株の遺伝子解析
鍋島圭

公研究－4 わが国の鹿・猪における志賀菌産生大腸菌O157の保有状況と分離株の全ゲノム解析
森田聡志

公一般－5 新しく分類された下痢症起因性Escherichia albertiiの汚染実態調査
村田学博

座長: 中馬猛久 (鹿児島大学)